

令和5年度事業報告書

特定非営利活動法人 アヴニールファーム

I 事業期間

令和5年1月1日～令和5年12月31日

II 事業の成果

令和5年度には、新たに4頭の引退競走馬を迎え入れ（転厩が3頭）、全13頭のトレーニングや怪我や病気などのケアを実施してまいりました。また、引退競走馬に関する啓発の情報発信や地域のフェスへの出張イベントや牧場でのイベント開催、地域の子供を対象にした馬の餌やり・馬とのふれあい・乗馬体験等の交流イベントの開催、不登校児童やひとり親家庭の子供たちへの馬を活用した心のケア活動、継続的な近隣農家への馬糞提供を実施してまいりました。

令和6年度も引き続き、定款に記載の事業を安定的に行い、動物福祉の増進及び人・馬・農業とのふれあいを通じた豊かな社会生活の実現に向けた活動をして参ります。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

- (1) (事業名) 引退競走馬等の保護、預託及び農耕馬としての活用に関する事業
(内容) 法人の運用する養老牧場での競走馬や乗馬クラブや引退した高齢馬の保護、預け入れ、農耕馬としてのセカンドライフの場の提供、終生繁養。
(実施場所) 法人の運営する養老牧場
(実施日時) 通年
(事業の対象者) 引退競走馬や高齢馬等の馬主、乗馬クラブ経営者等
(収益) 12,422,662円 (預託料)
(費用) 8,908,322円 (内訳の詳細は別添、計算書注記をご参照ください。)
- (2) (事業名) 引退競走馬等の愛護、適正な飼養の啓発及び普及に関する事業
(内容) イベント開催及びホームページ、SNS等インターネット上での情報発信を通じた引退競走馬や高齢馬の殺処分の実態の周知、馬の適正飼育に関する情報提供及び、馬に関連する物品販売による馬への愛護精神の啓発。
(実施場所) 法人の運営する養老牧場、法人のホームページやSNS
(実施日時) 令和5年1月7日、1月8日、5月5日、7月8日、11月11日、12月9日、12月23日
法人のホームページ・SNSでの発信：通年
(事業の対象者) 一般市民 (1月7日12名、1月8日30名、5月5日18名、7月8日15名、11月11日1名、12月9日7名、12月23日6名)
(収益) 352,816円
(費用) 182,391円 (内訳の詳細は別添、計算書注記をご参照ください。)
- (3) (事業名) 引退競走馬等の保護活動を行う人材の育成及び雇用機会創出に関する事業
(内容) 引退競走馬等の体調管理、調教を行う人材及び乗馬、馬術指導者の育成及び雇用。
(実施場所) 法人事務所、法人の運営する養老牧場
(実施日時) 通年
(事業の対象者) 厩務員、馬の調教師、乗馬及び馬術指導者及びそれらを目指す者
(収益) 792,420円
(費用) 215,755円 (内訳の詳細は別添、計算書注記をご参照ください。)
- (4) (事業名) 引退競走馬等の保護活動を行う個人・団体・近隣農家等との連絡、協力、調整、交流及び連携に関する事業
(内容) 引退競走馬の支援活動を行う個人・団体同士の情報交換や交流を目的としたイベントの企画・開催、近隣農家への馬糞の無償提供。
(実施日時・場所) イベント開催：令和5年8月22日：法人の運営する養老牧場、11月4日：南松尾はつがの学園、11月12日：法人の運営する養老牧場・いずみふれあい農の里、12月2日：信太中学校
馬糞の無償提供：法人の運営する養老牧場・随時
(事業の対象者) 一般市民、南松尾はつがの学園、堺市南区たいよう子供会、信太中学校
(収益) 283,900円
(費用) 313,102円 (内訳の詳細は別添、計算書注記をご参照ください。)

- (5) (事業名) 動物福祉や地域農業の振興を目的とした交流イベント等の企画及び開催に関する事業
(内 容) 法人の運営する養老牧場で保護、預託している馬の騎乗や手入れ等を体験するイベントの企画・開催や、近隣農業体験地への来訪者の馬車での送迎等。
(実施場所) 法人の運営する養老牧場
(実施日時) 毎週月曜日以外の曜日（月曜日が祝日の場合は翌営業日。年末年始休暇を除く。）
(事業の対象者) 一般市民
(収 益) 2, 9 0 8, 3 2 9円
(費 用) 5, 2 6 8, 2 0 8円（内訳の詳細は別添、計算書注記をご参照ください。）

IV 社員総会の開催状況

別紙のとおり（総会議事録を添付）